

Quarterly TAKACHIHO

高千穂大学広報誌

〔クォーターリー高千穂〕

Vol. 101
Graduation 2025



高千穂大学広報誌

Quarterly TAKACHIHO

発行責任者：渡邊 均

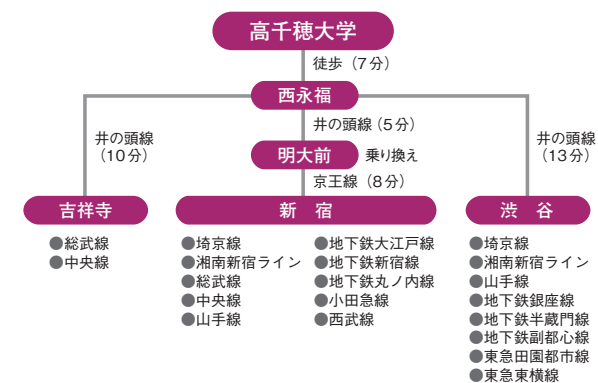
発行：高千穂大学

〒168-8508 東京都杉並区大宮2-19-1

TEL：03-3313-0276

MAIL：koho@takachiho.ac.jp

ACCESS



■ 山手線・新宿駅または渋谷駅から西永福駅 (井の頭線) まで13分
(新宿駅からの場合は、明大前駅乗り換え)
■ 中央線・吉祥寺駅から西永福駅 (井の頭線) まで10分
■ 西永福駅から本学まで徒歩7分



高千穂学園
理事長

藤井 耐

理事長祝辞

祝御卒業

2024年度卒業生の皆様。御卒業おめでとうございます。心より御祝い申し上げます。併せて御父母の皆様方に対し、御子息・御息女の御卒業の御祝いと共に、4年間に亘ります本学への御協力・御支援心より感謝申し上げます。有難うございました。

卒業生の皆様は、今後、約40年、45年間に及ぶ職業生活、又、その後約20年間に及ぶ高齢者人生と併せ約60年間の人生を歩むこととなります。22歳の皆様にとっては「長い人生」と思われる方も多くいることでしょう。確かに「長い人生」かもしれません。しかし、今日の努力が明日の人生を充実させるための要因であり、明日の努力が明後日の人生を充実させるための要因であることを考えますと日々の努力の蓄

積こそが10年後、20年後、そして60年後の人生を充実させるための源泉となるということを決して忘れないで頂きたいと思っています。

皆様は、今から80年前、我が国が悲惨な戦争を経験し、国土が廃墟と化し、苦痛のなから貧困からの脱出・経済的豊かさを求め、経済再建を遂げた昭和30年代にみる「高度経済成長時代」を知りません。又、昭和60年代から平成の時代を迎えた数年間に及ぶ土地バブル、株式バブル等「狂気の時代」も経験しております。

2002年、2003年に誕生し、少なくとも国内経済としては「宴の後」の「反省の時代」・「疲弊の時代」いわゆる「失われた10年・20年・30年」と言われる時代を、今日まで歩んでこられました。今後も特別

な現象が発生しない限り、皆様の歩まれる日本は、「市場経済の成熟化」、「人口減少・少子高齢化」、「経営のグローバル化」、そして、成熟社会において顕在化するであろうと推察される「様々な構造的二極化現象」がより鮮明となる時代を生きていけることでしょう。

ところで、私たち人間は、病理現象としても捉えられる社会・経済的諸状況を克服し、解決していく能力を有しております。同時に、強い精神性も具備しております。そのうえで、なによりもお願いしたいことは、常に、自らの「知の足らずを知り」努力を継続されるということ、又、「無恥の恥を知り」謙虚さを失うことなく、他者と協調し、共生して頂きたいということです。

本学の「建学の精神・教育理念」は、

し、行動してきたはずです。コロナ禍によって学びの形は劇的に変わり、オンライン授業の普及は、知識の獲得が「場所」や「時間」に縛られない時代の到来を示しました。そして、2022年に登場したChatGPTをはじめとする生成AIは、単なる技術革新にとどまらず、製造、医療、流通を初めとした様々な分野に浸透し、私たちの働き方や創造の概念そのものを揺るがしています。もはや技術は私たちに適応を迫るものではなく、使いこなす、価値を創造する道具となっています。

このような予測不能な時代において、最も重要なことはどんなことでしょうか。それは、皆さんが高千穂大学で学んだ「学びを止めない姿勢」です。常に知識のアップデートを図り、自身自身を新しく変化させていくください。そして、デジタルな社会だからこそ人と出会い、「人との繋がりを大切にすること」を大切にしてください。皆さんが周囲を牽引し、社会の発展に大いに貢献していただくことを望みます。

ここで、本学の創始者である川田鐵彌先生が常に口にされていたことをこの晴れの日に御紹介します。川田先生は常日頃「志は深大なるべし」として、学生一人ひとりが胸に秘める志は深く、かつ、大きいものであることが重要であるとおっしゃっていました。また、

常に志を持つて日々の生活を送る必要性を訴えられており、これは、本学の学風の指針の「半歩先立つ進歩性」につながるものになっています。

この言葉は皆さんが入学したときの式辞でも紹介しました。皆さんに対して、どのようなものであっても「志」を持つこと自体がとても大切で、大学生活の中で仲間と積極的に交流し、刺激し合い、成長していくて欲しいと伝えました。そのとき、皆さんはどのような志を持つていたでしょうか。その志に向けて取り組みを進めた方もいれば、新しい志ができた方もいると思います。どちらにせよ、将来に向けて目標を設定し、一つひとつ成長を実感しながら様々なことを学んできたと思います。

皆さんには、まずはこの深く大きな志を持つことの重要性を再認識していただくことを心より願います。志が深ければ深いほど、大きければ大きいほど、それを達成するには、想像を絶するような苦労があるのかもしれない。しかし、だからこそ、そこに挑戦する価値があります。この高千穂大学で学んだ期間で、皆さんはそれを実行する土台ができあがりまし。これからは、皆さんの志をさらに具現化していく段階になります。学風の指針の「半歩先立つ進歩性」により、半歩ずつでい

この種の資質・能力を育んでいくことを願い、学生・卒業生・人間として成長されるよう期待するものでございます。卒業生の皆様には、本学の「建学の精神・教育理念」の体現者として、自らの人生を力強く、かつ、しなやかに歩んで頂きますようお願い申し上げます。2021年度に入学された皆様は、新型コロナウイルス感染症による予期せざる大学生活を経験されることとなりました。ただし、上述の通り、皆様方の問題解決能力、精神性によりこの種の困難も克服され今日、ここに、卒業の日を迎えることができました。貴重な御経験として今後の人生に生かして頂きたいと思います。それでは皆様方の将来を心より期待し、結びとさせて頂きます。

2025年3月 吉日

いから前に確実に進んでいくってください。

環境というものが自分の想像していたものと大きく違うものになってしまうことを皆さんは新型コロナウイルス感染症で実際に経験しました。そのような厳しい環境の中でも自身で考え、力をつけて、前に進んで来たからこそ、卒業という日を迎えていることに自信を持つてください。皆さんはこの環境だからこそ経験できたこと、身についたことがあるはずです。その経験を活かして新しい世界に進んでいくことが皆さんに課されています。大きく深い志を持ち、この本質を見極め、自らの判断で自分の人生を切り開きながら、次の時代を背負っていただくことを切に願っています。

最後に、皆さんはこれから高千穂大学の同窓会の一員となります。同窓会では高千穂大学での学生生活で培った精神のもと、その同窓会を通じて仲間との懇親を深め、後輩を支援しています。皆さんが、高千穂大学の卒業生としての誇りを胸に日々充実した人生を送り、同窓生としてこの高千穂大学で学ば後輩を見守ってくださることを期待しております。これからの活躍を心からお祈りいたします。以上を私からのお祝いの言葉といたします。ご卒業、ご修了おめでとうございます。

2025年3月20日

学

部生の皆さん、ご卒業、大学院生の皆さん、ご修了おめでとうございます。

ご存じのように、新型コロナウイルス感染症のため、学生生活の重要なスタートとなる2021年度は対面授業と遠隔授業を併用せざるを得ませんでした。2022年度は格段に対面での開講授業数は増えたものの、残念ながら完全対面授業にまでは至りませんでした。学生生活の大切なもう一つの本分である課外活動も制限がかかった状態が長く続きました。2023年度に入ってからほぼ完全に対面授業に戻りましたが、皆さんには、大学生生活の大事な時をこのような形で過ごさるを得なかったことを心よりお詫び申し上げます。しかし、皆さんが在学中に創立120年を迎えた、まさに歴史と伝統を持つ高千穂学園の伝承者であることは紛れもない事実です。そして、この2024年は高千穂大学の前身である高千穂高等商業学校の創立110周年にあたり、皆さんはこの年に卒業・修了となられる唯一の卒業生ならびに修了生であることもゆるぎないことでもあります。

さて、皆さんの学生生活を振り返ってみましょう。皆さんは、かつてないほど急速に変化する時代を生きています。情報が瞬時に拡散され、SNS上で多様な価値観が交差する社会の中で、皆さんは日々、思考し、選択



高千穂大学
学長

寺内 一

学長式辞

志は深大なるべし

卒業

業生の皆さん、ご卒業誠に
おめでとうございます。

入学してから卒業までの道のり
には様々なことがあったことご
推察致します。

悩み、考え、怒り、悲しみ、時に
は「立ち止まった」時期もあったで
しょう。

それでもまた、前を向き、立ち上
がり、歩き始めて来られました。だ
からこそ、今、ここに無事、「卒業」
という「喜び」があるものと思いま
す。かくいう私も、努力不足から志
望校に入れず、悩み苦しんでいた時
期に突然、父から「お前は高千穂に
行け」と言われ、何かに導かれるよ
うに「高千穂商科大学」の門をくぐ
りました。これが私にとっての「人
生の大転換点」になりました。戦前
の名声はいざ知らず、当時は商学
部商学科のみの単科大学で、小規
模かつ、一般的には、それほど有名
な大学ではありませんでしたが、入
学してみると、教職員の方々が一人
ひとりの学生をいつも気にかけて
くれる「厳しくも温かい」学風に接
し、また学生主体の「自由で懐の深
い」雰囲気、すっかり自己肯定感
を取り戻しました。また、入学直後
の時期に藤井耐先生（現理事長）と
巡り合えたのも幸運でした。

高

千穂大学父母の会会長の
杉本義則でございます。

本日、第72回高千穂大学卒業式
を迎え、心よりお祝い申し上げます。

卒業生の皆様、おめでとうござ
います！この日を迎えるまでには、
たくさん努力と挑戦があった
ことでしょう。その努力が報われ、
栄えある今日を迎えることができ
ましたことを、心からお喜び申し
上げます。

大学での学びや経験は、皆様の
人生を豊かにするものとなったこ
とでしょう。高千穂大学の建学の
精神である学風の指針「常に半歩
先立つ進歩性」「気概ある常識人」
「偏らない自由人」「平和的国際人」
は、令和の時代になっても何ら変
わらない指針であります。アメリ
カの経済学者の調査では、70年前
になかった職業に従事している労

父母の会会長メッセージ

時代をリードして
未来を切り開く
人生を！！



高千穂大学父母の会
会長

杉本 義則

同窓会会長メッセージ

次なるステージへ
祝「ご卒業」



高千穂学園同窓会
会長

寺尾 誠

明治の大学院に進まれ、母校高
千穂に戻られたばかりの若き俊英
でした。大いに勇気づけられ、その
後、藤井ゼミで学ぶことができ、ま
さに父の慧眼が的中した結果とな
りました。特に「事実―評価―対
応」の考え方は社会に出てからも常
に胸に刻み応用してきました。「不
利益な事実も抽出し、様々な角度
から冷静に評価し、その上で対応・
対策を考え抜き、結果を出すべく
行動する」。単純ながらも一つの
「真理」でした。これらは、ほんの
一部ですが「高千穂が私に授けてく
れた大切な宝物」です。皆さんも在
学中の「宝物」を胸に旅立ってくだ
さい。そして時には大学に遊びに
来てください。そこに「同窓会」が
あります。

全国28支部の「高千穂愛に溢れ
る」先輩たちがお待ちしております。
大学内の「同窓会事務局」にもお気
軽にお立ち寄りください。

最後に、皆さんに贈る言葉があ
ります。心理学者ビクトール・フラ
ンクルの「意味への意志」今、やる
べきことは必ずある」です。

皆さんが自らの意思決定により
主体的に人生を送られることを祈
念いたしております。

本当におめでとう。

働者は、世界中で60%になってい
ることです。これからの時代
も、もの凄いスピードで変化して
いくことでしょう。今後、社会に
出てからも、高千穂大学での学び
を活かし、時代の流れをキャッチ
アップし、成長され、皆様の未来
が輝かしいものでありますように、
心よりお祈り申し上げます。

大学生活の4年間は父母の会が
皆様を支えてきました。新たな生
活において悩んだり、苦労したり
することもあろうかと思えます。
そのような場面では同窓会が皆様
を支え、私生活でもビジネスでも
かけがえのない人脈を広げること
ができますので、同窓会に是非ご
参加ください。

高千穂大学父母の会は、新しい
フィールドでの皆様のご活躍を心
よりお祈り申し上げます。

高千穂大学 父母の会・事務局

〒168-8508
東京都杉並区大宮2丁目19番1号

TEL/FAX
03-3313-0432

E-mail
fubokai@takachiho.ac.jp

高千穂会一覧表

支 部 名	会 長	卒回	住 所	通信員	卒回
北海道高千穂会	井山 透	大学22	063-0002 札幌市西区山の手二条7丁目1-1-410	野西 光一	大学32
青森県高千穂会	小山内 明	大学19	030-0915 青森市小柳6-15-5	珍田 大吾	大学47
岩手県高千穂会	田村 清記	大学33	020-0875 盛岡市清水町2-33	平賀 千秋	大学37
宮城県高千穂会	松坂 宏造	大学31	983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡108-7-1804	阿部 博行	大学44
秋田県高千穂会	松淵 勇	大学22	010-0851 秋田市手形字蛇野42	星宮 弘宣	大学21
山形県高千穂会	岩崎 啓司	大学23	992-0039 米沢市門東町1-5-33	北村 潤	大学40
福島県高千穂会 会津地区分会	松崎 陽一	大学51	966-0049 喜多方市長面3048	小野 恭史	大学56
福島県高千穂会 中通地区分会	駒木根 弘	大学29	963-0206 郡山市中野二丁目34番地	谷野 信夫	大学25
福島県高千穂会 いわき地区分会	瀬田 恒靖	大学18	970-8044 いわき市中央台飯野2-17-2	林 義功	大学26

支 部 名	会 長	卒回	住 所	通信員	卒回
茨城県高千穂会	滝巢 将幸	大学48	300-0873 土浦市荒川沖146-1エルマーナ5-201	鈴木 知明	大学45
栃木県高千穂会	中澤 徳光	大学37	329-0511 下野市石橋588	吉田 順一	大学39
群馬県高千穂会	岩井 孝夫	大学22	375-0041 藤岡市緑荻306-5	周東 旗一	大学29
埼玉県高千穂会	小林 秀夫	大学28	338-0001 さいたま市中央区上落合1-12-5-2404	大内 貴實雄	大学36
千葉県高千穂会	串田 昭博	大学23	270-0222 野田市木間ヶ瀬5895-6	荒井 正光	大学26
東京都高千穂会	勝山 正之	大学27	198-0042 青梅市東青梅4-11-26 エスカイア河辺203号		
神奈川県高千穂会	吉田 孝一	大学18	247-0007 横浜市栄区小管ヶ谷3-17-1	北田 大介	大学51
山梨県高千穂会	廣瀬 明弘	大学30	404-0044 甲州市塩山下塩後316	木内 秀樹	大学24
長野県高千穂会	米倉 清文	大学19	381-0082 長野市大字上駒沢926-1	北島 守	大学22
新潟県高千穂会	井利 孝	大学34	940-0864 長岡市川崎1-266-3	藤井 英雄	大学36
石川県高千穂会	千代 哲也	大学35	920-0336 金沢市金石本町ハ36	荒木 雅之	大学28

支 部 名	会 長	卒回	住 所	通信員	卒回
静岡県高千穂会 中部地区分会			休会中		
静岡県高千穂会 西部地区分会	加藤 文雄	大学31	430-0852 浜松市中区領家3-6-30	森田 康之	大学42
東海高千穂会	山本 三雄彦	大学31	461-0045 名古屋市東区砂田橋5-7-22 BELISTA茶屋ヶ坂505号	仲 立貴	大学47
関西高千穂会			休会中		
広島県高千穂会			休会中		
香川県高千穂会	松本 博光	大学24	760-0013 高松市扇町1-28-25	八木 智明	大学40
愛媛県高千穂会	河野 隆幸	大学22	791-8061 松山市三津3-4-36	久保 悦男	大学23
高知県高千穂会	高村 俊寛	大学49	781-5103 高知市大津乙132-5 フレグランスA202	塩見 浩一	大学22
九州北部高千穂会	岡田 浩昌	大学34	800-0117 北九州市門司区恒見1284	三好 敦一	大学55
宮崎県高千穂会	南 貴彦	大学35	880-0907 宮崎市淀川2-5-11	柏田 高宏	大学45

答辞

送辞

清水 未有

人間科学部 社会・ライフデザインコース
長岡明德高校出身
吉原ゼミ
ゼミナール連合本部



長く厳しい寒さも和らぎ、暖かな日差しが春の訪れを感じられる季節となりました。本日は、教職員の皆様をはじめ多くの方々のご臨席のもと、このような素晴らしい卒業式を催していただいたことに、卒業生一同、心より御礼申し上げます。

高千穂大学で過ごした日々を振り返ると、かけがえない4年間だったと感じております。入学したばかりの頃は、初めて体験することばかりでした。それがとても新鮮で些細なことに胸を躍らせていた日々が思い出されます。そんな瞬間も今振り返ると懐かしさを覚えるほど、たくさんの思い出にあふれた大学生活でした。目の前のことに一つひとつ向き合ううちに、活動の幅や交友関係が広がり、ゼミナール活動や学生活動などを通じて挑戦をする機会も増えていきました。学ぶことと向き合った時間からは、幅広い学問の知識や物ごとの見方、考え方を身につけることができました。ゼミナール連合本部やオープンキャンパス学生スタッフ等の活動

山崎 千愛

商学部 会計コース 3年
伊奈学園総合高校出身
西山ゼミ



皆様の大学生活は、新型コロナウイルス感染症の影響がまだ残った状態で始まったと伺っています。オンライン授業と対面授業とを交互に受講するなど大変な時期を過ごされ、交友関係をつくることに苦労されたのではないのでしょうか。ご入学当初から思い通りにいかないことが多々あり、大学生らしく遊ぶ機会も少なく、たくさん悩み、考え、努力されてきたことと思います。

冬

の寒さが和らぎ始め、陽の光や風の暖かさに春の気配が感じられる今日の良き日に、高千穂大学をご卒業される皆様、誠にめでたうございます。在学生を代表して、心よりお祝い申し上げます。

高千穂大学にご入学されてからご卒業に至るまでの学生生活を思い返したとき、皆様の胸中にはどのようなことが浮かんでいるでしょうか。新生活への期待と不安を抱きながらご入学されたときのこと、日々の講義やゼミナール活動で勉学に励まれたこと、部活動やサークル活動で仲間と共にかげがえのない時間を過ごされたことなどを思い浮かべていただけるのではないのでしょうか。

私はこの2年間、西山ゼミの先輩方の背中を見てきました。ゼミナール発表会では、原稿を見ることなく発表を行い、質問にはアドリブで対応できる先輩方を見て、自分たちの発表内容を熟知し、深く理解していなければいけないことだと感じました。また、合宿でのグループワークでは、強いリーダーシップを発揮し、後輩の私たちを導いてくださいました。私にとって先輩方は、まさに大学生としてのあるべき姿でした。私自身は会話やコミュニケーションが苦手なのですが、先輩方を見習い、少しでも近づきたいと思っています。この場を借りて、西山ゼミの先輩方に感謝申し上げます。ありがとうございます。

躍されるものと信じております。もし、困難にぶつかり、前に進めなくなってしまうときは、高千穂大学での大学生活を思い出してください。今までのすべての経験が、皆様の助けとなると思います。皆様がそれぞれの場所で自分らしく輝けるよう、在学生一同心より応援しております。

これまで私たち後輩を見守り、優しく支えてくださった先輩方には感謝申し上げます。春から先輩方の姿を見られなくなってしまうと思うと寂しく思いますが、今後は私たちが先輩方の繋いできたものを引き継げるよう努力してまいります。そして、たまには母校に足を運んでください。皆様の元気な姿を拝見させていただいたら、私たちの励みにもなります。

2025年3月20日

を通して、協働することの奥深さを実感するとともに、たくさんの方の失敗と成功を積み重ね、人として成長することができました。

気づけば4年前の自分からは想像もできないほど有意義な経験を重ね、成長してまいりました。これらの貴重な体験は高千穂大学での学びや皆様との出会いから得られたもので生涯に残る財産となりました。そして、特別な時間をともに作り上げてきたすべての方々の存在があったからこそ、本日無事、卒業を迎えることができているのだと感じております。

これから先、新たな世界に進んで行くことに躊躇いや不安を抱くこともあります。しかし、不安から始まった大学生活も、人のかかわりから挑戦の機会を得て、積極的に取り組むうちに、不安を忘れるほど充実した大学生活になっていきました。これから進む新たな世界でも同じことだと思えます。得られるの一つひとつを大切ににし、立ちあがる壁を乗り越え、挑戦と成長を続けられる人でありたいと強く思います。そし

て、この4年間苦しいことがあっても前に進み続けた自分自身に胸を張り、どんな困難の中でも前を向き邁進してまいります。

最後になりますが、本日この日を迎えることができたのも、藤井理事長、寺内学長をはじめ、私たちに多くの学びを与えてくださった諸先生方、何ことにも親身にサポートしてくださいました事務職員の皆様、ともに励まされた友人、そして保護者の皆様のおかげで、御支援・御協力のおかげであると、卒業生一同、深く感謝しております。私たちを支え、導いてくださったすべての方々に、卒業生を代表し、心より御礼申し上げます。

本日、卒業を迎える私たち全員の未来が希望に満ちあふれたものになること、後輩の皆様のさらなる御健闘、御活躍と高千穂大学のより一層の発展を心よりお祈り申し上げ、答辞といたします。

2025年3月20日

功労賞・論文賞 受賞者一覧

功労賞とは、在学中に学友会活動などの振興に顕著な功績を残した学生を表彰するものです。

また、論文賞は卒業論文が教務委員会および教授会で優秀であると認められたものです。

これらのように在学中のさまざまな活動や功績に荣誉を称え、そして卒業後、企業や社会での更なる活躍を大いに期待しています。

輝け、卒業生たち!!

感謝と成長の 大学生活

この度は、功労賞をいただきましたこと、大変嬉しく存じます。

在学中の私の生活の中心は、常に「委員会活動」が最優先で、休日であっても大学に行くことは当たり前でした。今となつては、コロナ禍で儘ならなかったことを取り戻すべく、必死だったのではないかと感じています。幸いにも、人のご縁に恵まれ、たくさんの方々と出会うことができました。今では、後輩たちの成長が眩しい限りです。末筆ながら、学友会、ゼミナール連合本部をはじめ、ここで培った経験は、私の大学生生活を体現するほどに、充実した時間でした。

長いようで短かった4年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。



伊藤 汐里
人間科学部
心理・コミュニケーションコース
開智日本橋学園高校出身
齋藤元紀ゼミ
学友会企画局長
ゼミナール連合委員長(3年次)

新たな門出を お祝いたします

大学院生の皆さん、ご修了、学部生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

大学院生の皆さんは、修士論文を作成し、審査を通って修士課程を修了されています。社会人の方は仕事をしながらの論文作成の時間を確保することに、留学生の方は母国語ではない言語で自分の考えを述べることに苦労されたことと思います。学部生の皆さんも、卒業に至るまでには様々なことに頑張りが必要だったことでしょう。その皆さんの努力は、今後の皆さんの人生に必ず生きてきます。そして、これからも、学び続けることは大切です。自分の強みを生かして10年後にどんな人間になつていきたいのか、それに向かつて今何をすべきかを考えて自らの学びを設定してください。修了・卒業が自己研鑽のスタートです。

皆さんの今後のご活躍を祈念して、私からのお祝いの言葉といたします。ご修了、ご卒業おめでとうございます。

学び続け、 さらなる成長を

皆様、ご卒業おめでとうございます。

商学部は「豊かな人間性と高い実務能力を有する企業人・スペシャリストの育成」を教育目標に掲げています。これまでの学生生活を通じてマーケティング、金融、会計の専門知識を習得しただけでなく、様々な人とのかわりのなかで豊かな人間性も培ってきたと思います。

「商い3年」という言葉があります。商売を始めて3年経たなければ、ある程度の利益や成果が出ないことを指しています。何らかの知識を得て、それを仕事で使えるようになるには一定の時間を要するでしょう。その途中には失敗も経験するかもしれません。課題を見つけ、解決方法を考え、実践してみることでその失敗は成功のための大事な糧となるでしょう。

経験を大事にしつつも、より幅広く関心を持ち、さらに先輩の言葉や歴史からも学んでいってください。それが皆様の成長へとつながるはずです。



高千穂大学大学院
研究科長
住倉 毅宏



商学部長
楠美 将彦

生涯の学びとしての 感情知性の涵養

皆さんの御卒業を心からお祝い申し上げます。

経営学部長として入学当初に、以下のような教育の基本理念をお伝えしました。それは、主体性や自主性をもったEQ型人材を養成するという考えです。EQとは、感情知性として捉えられ、心の知能指数を指します。具体的には、自分の感情を適切にコントロールしたり、相手の感情を汲み取ったりする能力をいい、例えば企業にあつては、部下の感情を正しく理解し、コミュニケーションを大切にしたりリーダーシップを指します。

そしてかかるEQ型人材を養成するという教育目標は、本学の創立者である川田鐵彌先生が設立趣意書に、「本校の目的は、人格養成を主とし、商業上必要となる高等の教育を施すにあり」と書かれたことに合致すると信じております。

どうかこのような感情知性を涵養する学びを生涯の学びとして、人生を歩まれることをお祈りして、学部長のご挨拶といたします。



経営学部長
森平 明彦

すべての風を 追い風に

卒業おめでとうございます。

皆さんが人間科学部で過ごした日々は、挑戦と成長の連続でした。新しい知の探求、強い友情の絆。この間、驚きや楽しさに身を震わせる時もあれば、自らの限界に突き当たる時もあつたでしょう。けれども、皆さんはそうした困難を見事に乗り越えてきました。それを果たせたのは、人間の深淵を理解する知、他者に共感する力、そして何より逆境に立ち向かう不屈の意志を皆さんがしっかりと身につけたからに他なりません。

さあ、いよいよこの学び舎を後に、社会へ船出する時がきました。ここからは未知の船旅が続きますが、恐れることは何もありません。逆風に煽られた経験をとおして、今やどんな風をも追い風ににする知恵を皆さんは知っているのですから。大きく帆を張る皆さんの輝く未来に、心からのエールを送ります。またこの港で再会する日を楽しみにしています。



人間科学部長
齋藤 元紀



片桐 康太
商学部
マーケティングコース
マーケティングコース
城西大学附属城西高校出身
齋藤典晃ゼミ
学友会書記局長
ゼミナール連合編集・
広報局長(3年次)



佐々木 洸音
経営学部 企業経営コース
拝島高校出身
藤芳ゼミ
卓球部
学友会広報局長
体育会会計局長(3年次)



藤田 玲音
商学部
マーケティングコース
NHK学園高校出身
庄司ゼミ
ゼミナール連合会計局長
(3年次)
学友会会計局長



上村 駿介
経営学部
起業・事業継承コース
相原高校出身
藤木ゼミ
簿記会計研究会
学友会会計局長(3年次)
学術文化団体連合会計局長



岡部 美和
人間科学部
心理・コミュニケーション
コース
都立八潮高校出身
早坂ゼミ、美術部
学術文化団体連合会委員長
学友会企画局長



田中 功太
経営学部 企業経営コース
我孫子二階堂高校出身
小林ゼミ
学友会副会長



任 珉善
経営学部 企業経営コース
甲府商業高校出身
小林ゼミ
学友会長
高千穂祭実行委員長
(3年次)



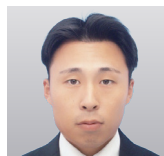
川上 紗空
経営学部 企業経営コース
都立小川高校出身
竹内慶司ゼミ
写真愛好会
学術文化団体連合会総務局長
学術文化団体連合会書記
局長(3年次)



大竹 時人
経営学部 情報コース
昭和第一学園高校出身
五野井ゼミ
漫画研究会
学術文化団体連合会会計
局長



池田 梨香
経営学部 企業経営コース
葛西南高校出身
竹内慶司ゼミ
写真愛好会
学術文化団体連合会副委員長
学術文化団体連合会企画
局長(3年次)



宮内 悠真
経営学部 企業経営コース
工学院大学附属高校出身
舟木ゼミ
硬式野球部
体育会書記局長(3年次)



原口 純一
商学部
マーケティングコース
東京農業大学第一高校出身
庄司ゼミ
卓球部
体育会会計監査局長(3年次)



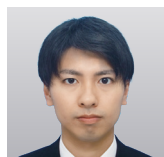
山本 悠真
経営学部 企業経営コース
都立深沢高校出身
アメリカンフットボール部
体育会企画局長(3年次)



小島 莉那
商学部
マーケティングコース
草加南高校出身
永井ゼミ
高千穂祭実行委員会会計局長
(3年次)
学友会書記局長



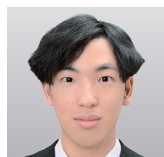
論文賞
「若者離職が企業の
生産性に与える影響
の実証分析」
脇坂 優輔
経営学部 企業経営コース
郡山高校出身
降旗ゼミ



箕輪 謙信
商学部
マーケティングコース
調布北高校出身
齋藤典晃ゼミ
ゼミナール連合企画局長
(3年次)



本間 徹
経営学部 経営法務コース
第三商業高校出身
早坂ゼミ
ゼミナール連合企画局長
(3年次)



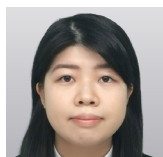
久保 文櫻
経営学部 企業経営コース
大和商業高等学校専修学校出身
小林ゼミ
ゼミナール連合会計局長
(3年次)



堀川 直哉
経営学部 情報コース
横浜商科大学高校出身
中山ゼミ
ゼミナール連合編集・
広報局長(3年次)



清水 未有
人間科学部
社会・ライフデザインコース
長岡明德高校出身
吉原ゼミ
ゼミナール連合副委員長
(3年次)



望月 沙織
人間科学部
心理・コミュニケーション
コース
横浜商科大学高校出身
立石ゼミ、漫画研究会
学術文化団体連合会書記
局長

TAKACHIHO INFORMATION

図書館の利用について

卒業生の方も図書館が利用できることをご存知ですか? 本学は卒業生の皆さんの社会活動を応援するために、図書館を開放していますので、大いに利用して下さい。

●利用方法

図書館総合カウンターで「図書館利用カード」発行の手続きをお取り下さい。その際、身分証明書の提示と登録料1,000円が必要です。図書の貸出も行いますが、貸出期限や利用時間が在学生とは異なる場合がありますので確認して下さい。

URL www.takachiho.jp/lib

TEL 03-3313-0147 (図書館)



図書館の情報は
ホームページでもご覧いただけます▶

白根セミナーハウスの利用について

現在、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、利用人数制限等、別途ガイドラインを定め運営しております。

詳細につきましては、ホームページにてご確認ください。

●利用者心得

①チェックイン13:00

チェックアウト10:00

②公共利用場所(食堂等)の使用は21:00までとする。

③利用者は、使用許可書を管理人に提出し、宿泊者名簿に必要事項を記入のうえ、部屋割を受けること。

④利用者は、管理人の指示に従い部屋の清掃、整理、整頓、食器の後片付け等は各自で行うこと。

⑤施設、備品等を使用するときは、あらかじめ管理人に届け、指示に従うこと。破損した場合は、その実費を弁償すること。

⑥火気には特に注意し、喫煙者はマナーを守ること。

⑦施設内の風紀、秩序を乱したり、他人の迷惑となる行為をした者は以降の使用を禁止する。

申込方法

予約は利用日の2ヶ月前から受付を開始します。大学においでいただけない方はまず総務課(TEL 03-3313-0141 平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30)へご連絡ください。

利用料金(1泊2食付)

卒業生 4,000円

(野外バーベキューは500円追加)

定休日

毎週水曜日が定休日です。それに伴い、前日の火曜日からの宿泊はできません。

施設

収容人員50名

客室8室(エアコン、テレビ完備)

食堂50席

駐車場28台 セミナールーム

野外バーベキュー(5月下旬～9月末)

テニスコート、バドミントンコート、卓球台

送迎バス

万座・鹿沢口駅からセミナーハウス間の送迎を行っていますので、希望される方は申し込み時にお申し出下さい。

取り消し及び変更

使用日の3日前までに総務課(TEL 03-3313-0141 平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30)までご連絡下さい。それ以降の取り消しは、原則として利用料金の払い戻しはございません。

所在地

〒377-1712

群馬県吾妻郡草津町前口3-107

TEL 0279-88-4026

交通

上野より(長野原草津口又は渋川乗り換え吾妻線)万座・鹿沢口駅下車、送迎バスがあります(約20分)。草津温泉までは、軽井沢駅(西武観光バス、草軽交通)及び東京駅・新宿駅(JRバス関東)よりバスが運行しています。関越自動車道、渋川・伊香保ICより約1時間。上信越自動車道、碓氷軽井沢ICから鬼押ハイウェイでの利用も可能。

URL

www.takachiho.jp/seminar_house

TEL 03-3313-0141 (総務課)



ホームページでもセミナーハウスの
詳しい情報をご覧いただけます▶

貸与奨学金の返還について

(独)日本学生支援機構の貸与奨学金を利用していた方は、卒業後、返還が開始されます。貸与終了の翌月から数えて7ヶ月目に返還が開始されます(2025年3月貸与終了の方は10月27日(月)返還開始)。返還にあたっては、口座振替(リレー口座)加入手続きが必要です(手続状況はスカラネットパーソナルより確認できます)。加入手続きをしていない方は、加入手続きをしてください。返還明細等の詳細については、8月に機構から送付される「口座振替(リレー口座)加入通知」にて確認してください。

卒業後の問い合わせ先

日本学生支援機構 奨学金相談センター

TEL:0570-666-301 (平日9:00-20:00)

証明書発行の申請について

卒業生が卒業証明書などの証明書を必要とする場合は教務課窓口への直接申請(以下「窓口申請」)と、郵送による申請(以下「郵送申請」)の2種類があります。

●「証明書」の種別と交付手数料

「卒業(修了)証明書」	200円
「成績証明書」	500円
「英文卒業(修了)証明書」	1,000円
「英文成績証明書」	2,000円
「単位修得証明書」	500円
「在学期間証明書」	200円

●申請先

〒168-8508

東京都杉並区大宮2-19-1

高千穂大学教務課

証明書交付係宛

TEL 03-3313-0146

●事務取扱時間

平 日9:00から16:30

土曜日9:00から11:30

※都合により事務取扱時間が変更となる場合があります。

●事務局休業日

日曜、祝日、夏季・冬季休業期間

●「窓口申請」方法と証明書の受け取り

(1) 窓口備付の「証明書交付願書」に必要事項を記入し、身分証明書を提示のうえ、交付手数料をお支払いください。
(2) 申請後、和文証明書は1～3日、英文証明書は3～7日(土日・祝日・事務局休業期間中を除く)で発行いたしますので、後日、窓口または郵送での受け取りになります。

●「郵送申請」方法と証明書の受け取り

(1) 「証明書交付願書」をホームページよりダウンロードして記入していただくか、必要事項を記入した文書^(※1)を作成してください。なお、卒業後に氏名を変更された方は、在学当時の氏名を() 付で併記してください。

※在学時の氏名での発行となります。

(2) ①「証明書交付願書」、②交付手数料分の定額小為替または郵便切手、③返信用封筒(返信用切手を貼付)に住所・

氏名を記入したもの、④身分証明書のコピーの4点を同封して申請してください。

(3) 申請書類を受理してから3～7日(土日・祝日を除く)で発送いたします^(※2)。

※1 必要事項:氏名・フリガナ・生年月日・住所・電話番号・入学年月・卒業年月・学籍番号・使用目的・提出先・証明書の種別と必要数(英文証明書の場合はローマ字氏名も記入)

※2 発送後の郵便事故、不着に関しては責任を負いかねます。速達郵便・簡易書留等をご利用いただくことをお勧めします。



詳細は、「高千穂大学 証明書」で検索▶

同窓会よりお知らせ

(1) **祝 卒業** 同窓会 新入会員歓迎会開催
同窓会主催のお祝いイベントです。卒業生の皆様は、ご卒業と同時に高千穂学園同窓会の正会員となられることを心から歓迎いたします。飲み物や食べ物もいっぱい用意しておりますので、是非ご参加ください。3月20日(木・祝)卒業式終了後、6号館セントラルスクエア4階です。

(2) 同窓会 総会懇親会開催
5月17日(土)12:30より6号館セントラルスクエア4階にて、同窓会総会懇親会・ホームカミングデーを開催しますので、奮ってご参加ください。

高千穂大学ソーシャルメディア公式アカウント

卒業後に大学の最新情報、先生や後輩の活動、そしてクラブ・サークルの様子を知りたい!という方は、大学の公式アカウントをフォローしよう!みなさんのいいねやリツイートをお願いします!



Quarterly
TAKACHIHO

[クォーターリー 高千穂]
Graduation 2025 Vol.101

●編集長 渡邊 均
●委員 坂田 利康

●編集・印刷 orange corporation



表紙の人

天野 大暉



商学部 金融コース
小平南高校出身
楠美ゼミ
2年次小池厚之助賞受賞
3年次小池厚之助賞受賞
4年次学業成績優秀者賞受賞

榊枝 優騎



経営学部 企業経営コース
八王子桑志高校出身
永戸ゼミ
広報課学生スタッフ
3年次小池厚之助賞受賞

中垣 慶太



人間科学部 人間科学専攻
社会・ライフデザインコース
昭和第一学園高校出身
大山ゼミ
2年次小池厚之助賞受賞
3年次小池厚之助賞受賞